

かん じ おん ぶく めい じん
漢字音読名人

ねん
《1年》



なまえ 名前	
-----------	--

光村配列

「漢字音読名人」の進め方

おもて ページは練習に使います。裏のページは、友達との聞き合に使います。

いちかんじ 漢字ずつ、読めるようにしていきます。

①まず、表のページで読む練習をします。

• 何度も声に出して読み、|を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。

• 線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。

★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏のページでチャレンジします。

• 友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをもらい、次の漢字に進みます。

• 先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。

• 三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

1 一十才木

木

大きな

くりの木の下で

仲良く遊びましょう



木を切る。



スギの大木。



木登りドキドキ



木曜日。

2 一ナ大

大

大きなかぶ

うんとこしよ

どっこいしょ



大急ぎで

帰る。



イチゴは

大好きです。



大、中、小の石。



3 一才小

小

小さい子

小学校は

もうすぐだ



三つぐらいの

小さな子。



小川の小石。



私は小学生。



木

サイン

大きな

くりの木の下で

仲良く遊びましょう



木を切る。



スギの大木。



木登りドキドキ

木曜日。



2

大

サイン

大きなかぶ

うんとこしょ

どっこいしょ



大急ぎで

帰る。



イチゴは

大好きです。



大、中、小の石。



3

小

サイン

小さい子

小学校は

もうすぐだ



三つぐらいの

小さな子。



小川の小石。



私は小学生。



一

かけっこで

一番になった

うれしいな



一つください。



一足す一は二。

1 + 1 = 2

折り紙が一枚。



二

一組と二組

一年生は

二つのクラス



二ひきのサル。



目は二つある。



ぶらんこみの虫

一、二、三。



三

三年生の

お兄ちゃんと

手をつなぐ



三つ数える。



仲良し三人組。



お団子が

三個。



4

サイン

一

かけっこで

一番ばんになった

うれしいな



一つひとつください。



一足ひとあしす一は二。

$$1 + 1 = 2$$

折り紙おりがみが一枚まい。



5

サイン

二

一組くみと二組くみ

一年生いちねんせいは

二つのクラス



二ひふたひきのサル。



目は二つふたつある。



ぶらんこぶらんこの虫むし

一、二、三。



6

サイン

三

三年生さんねんせいの

お兄ちゃんにいちゃんと

手をつなぐ



三さんつ数かずえる。



仲良しなかよし三人組さんにんぐみ。



お団子だんごが

三さん個こ。

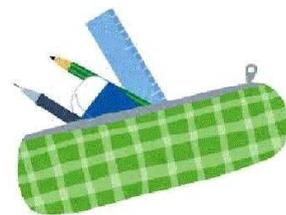


四

鉛筆四本

筆箱に

入れた



四つの玉。



なわとびが

四回とべた。



四月に

入学した。



五

五月五日は

子どもの日



みかんが五つ。



五台の車。



お姉さんは

五年生。



六

班長は

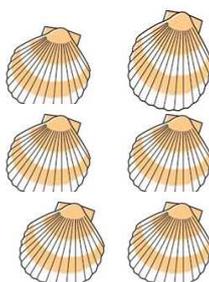
六年生の

お兄さん



貝がらを

六つ拾う。

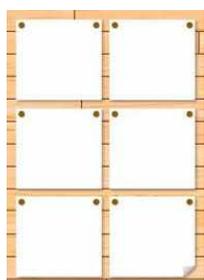


六月四日は

虫歯の日。



六枚の紙。



7

四

サイン

鉛筆四本
ふてばこ
筆箱に
入れた



四つの玉。



なわとびが

四回とべた。



四月に

入学した。



8

五

サイン

五月五日は
子どもの日



みかんが五つ。



五台の車。



お姉さんは

五年生。



9

六

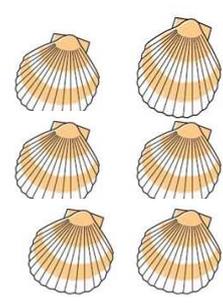
サイン

班長は
六年生の
お兄さん



貝がらを

六つ拾う。

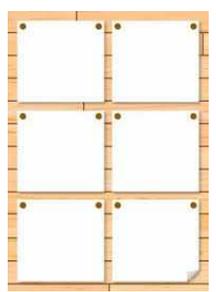


六月四日は

虫歯の日。



六枚の紙。



七

しちがつなの
七月七日は

たなばた
七夕だ



にじの七色



ななほし
七つの星が

ひか
光っている。



しち
七ひきの

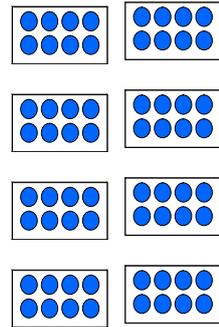
こ
子やぎ。



八

はちこ
八個ずつ
八つの

かたまりに分ける



あめだま
あめ玉が

やっ
八つある。



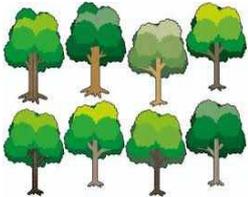
はちにん
八人の

おんな
女の子。



おおき
大きな木が

はちほん
八本。
(はっほん)



九

にねんせい
二年生に

なったら九九を

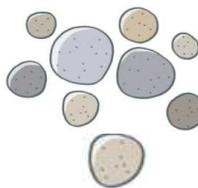
なら
習います

3 × 2



いし
石ころが

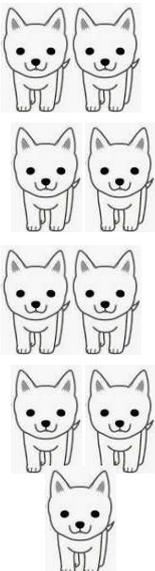
いす
九つあった。



くがつ
九月は秋だ。



きゅう
九ひきの犬。



10

七

七月七日は

七夕だ



サイン

□にじの七色



□七つの星が

光っている。



□七ひきの

子やぎ。

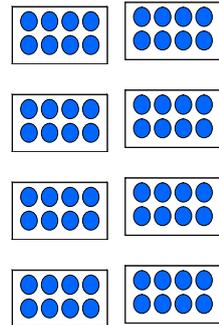


11

八

八個ずつ 八つの

かたまりに分ける



サイン

□あめ玉が

八つある。



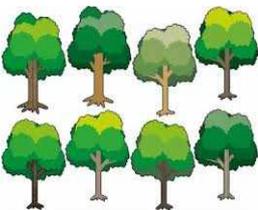
□八人の

女の子。



□大きな木が

八本。



12

九

二年生に

なったら九九を

習います

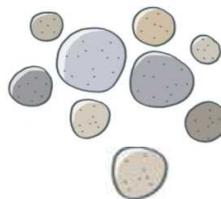
3×2



サイン

□石ころが

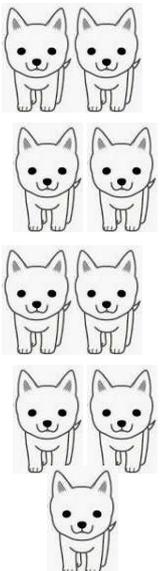
九つあった。



□九月は秋だ。



□九ひきの犬。



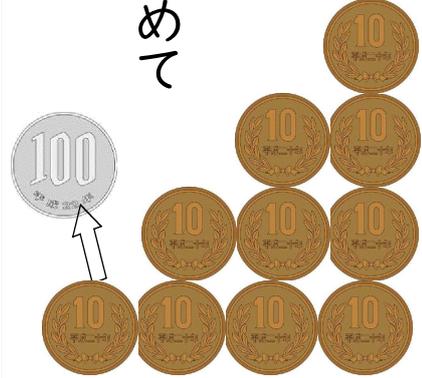
一十

十

十円玉 じゅうえんだま

十個集めて じっごあつ

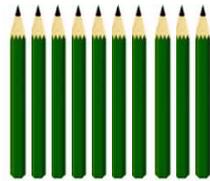
百円だ ひゃくえん



八つ、九つ、十。 やっ、ひらふ、とお



十本の鉛筆。 じっぽん えんぴつ



みんなで十人。 みんな で じゅうにん



子

子

子どもは こどもは

風の子 かぜのこ

外で遊ぼう そとあそ



かわいい子牛。 こわいし



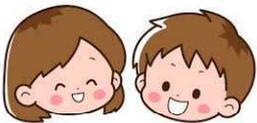
親は子どもを おやこ

守る。 まも



男子と女子で だんしじよし

助け合う。 たすあ



空

空

秋の空 あきそら

空気の澄んだ くうきすず

青い空 あおそら



空に大きな そらおお

白い雲。 しろくも



空っぽの から

空きカン。 あかん



サーカスの サーカス

空中ブランコ くうちゅうぶらんこ



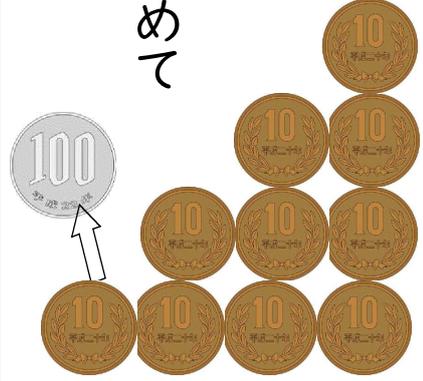
13

十

十
十
玉

十
個
集
め
て

百
円
だ

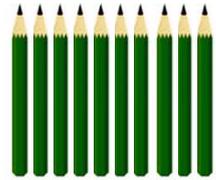


サイン

□ 八つ、九つ、十。



□ 十本の鉛筆。



□ みんなで十人。



14

子

子
ど
も
は

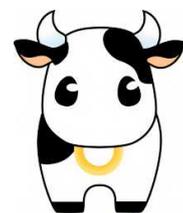
か
ぜ
の
子

そ
と
あ
そ
で
遊
ぼ
う



サイン

□ かわいい子牛。



□ 親は子どもを

ま
も
守
る。



□ 男子と女子で

た
す
あ
助
け
合
う。



15

空

あ
き
秋
の
空

空
気
の
澄
ん
だ

青
い
空



サイン

□ 空に大きな

く
も
白
い
雲。



□ 空っぽの

空
き
カ
ン。



□ サーカスの

空
中
ブ
ラ
ン
コ



先

列の先

先頭にいる

先生

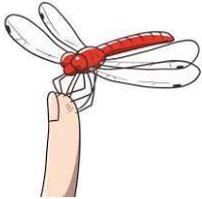


先に行くよ。



指の先に止まる

トンボ。



女の先生。

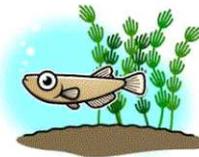


生

去年生まれた

メダカの子今も

元気に生きている



草が生える。

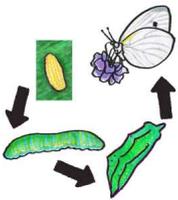


一年生で学習する

生活科。



チョウの一生。



男

男の子

男子とも

いますよ



ぼくは男だ。



三人の

男の子。



男女に

分かれる。



先

列れつの先

先頭とうにいる

先生

サイン

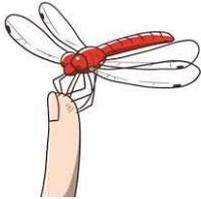


先いに行くよ。



指ゆびの先とに止まる

トンボ。



女にの先生



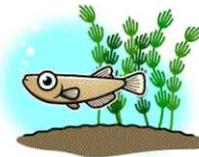
生

去年きょねん生まれ

メダカの子いま今も

元気げんに生いきている

サイン



草くさが生いえる。

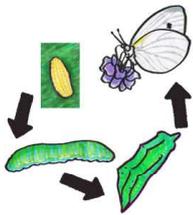


一いっ年生ねんで学まな習ぶする

生活かっか科か。



チョウの一生



男

男おとこの子

男子おとことも

いますよ

サイン



ぼくは男おとこだ。



三さん人の

男おとこの子



男おとこ女めに

分わかれる。



女

女の子

女子とも

いますね



小さな女の子



少年や少女たち



美しい天女

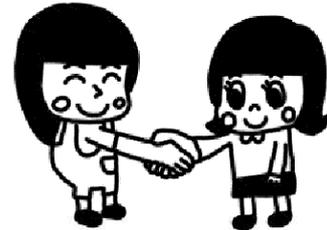


手

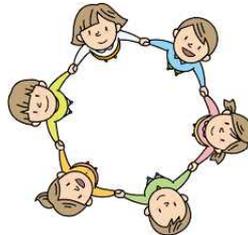
友達と

右手を

出して握手した



手をつなぐ



手紙を出す



バスの運転手



天

あした

天気

なあれ



天までとどけ



天の川



見上げる

天にとどきそうな

大木



女

女の子

女子とも

いますね



サイン

□ 小さな女の子。



□ 少年や少女たち。



□ 美しい天女。

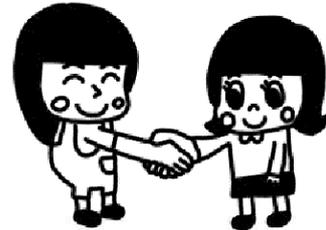


手

友達と

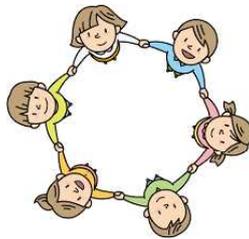
右手を

出して握手した



サイン

□ 手をつなぐ。



□ 手紙を出す。



□ バスの運転手。



天

あした

天気

なあれ



サイン

□ 天まで とどけ



一、二、三。

□ 天の川を

見上げる。



□ 天にとどきそうな

大木。

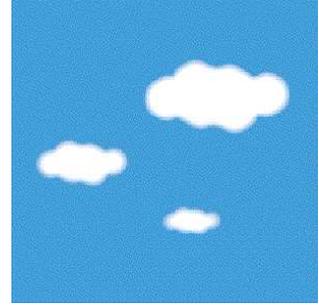


青

青い空

ぽっかり

浮かんだ白い雲



かわいい青虫



まだ青いトマト



十八歳の

青年



文

楽しい

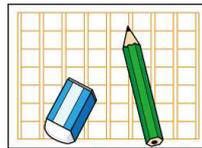
思い出

作文に書く



見つけたことを

文章に書く



ピザを

注文する



ていねいに

文字を書く



字

ノートには

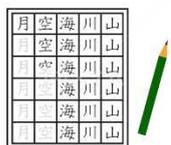
ていねいな

字で書きましょう



正しい字を書く

漢字を覚える



文字を読む

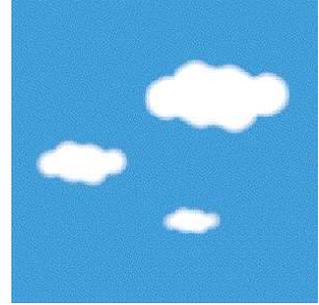


青

青い空

ぽっかり

浮かんだ白い雲



サイン

□ かわいい青虫。



□ まだ青いトマト。



□ 十八歳の

青年。



文

楽しい

思い出

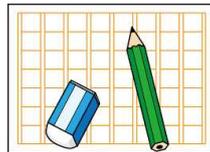
作文に書く



サイン

□ 見つけたことを

文章に書く。



□ ピザを

注文する。



□ ていねいに

文字を書く。



字

ノートには

ていねいな

字で書きましょう



サイン

□ 正しい字を書く。



□ 漢字を覚える。



□ 文字を読む。



正

正しい答え

正解です



姿勢を正す



早く来い来い

お正月。



正義の味方



見

大発見

すごいもの

見つけた



虫を

よく見る。



ぼくにも

見せて。



校長室を

見学する。



学

学校で

いろいろな

ことを学びます



本を読んで

学ぶ。



生活科の

学習。



小学校に

入学したよ。



正

サイン

正しい答え

正解です



姿勢を正す。



早く来い来い

お正月。



正義の味方。



見

サイン

大発見

すごいもの

見つけた



虫を

よく見る。



ぼくにも

見せて。



校長室を

見学する。



学

サイン

学校で

いろいろな

ことを学びます



本を読んで

学ぶ。



生活科の

学習。



小学校に

入学したよ。



校

みんな

校歌を

歌いましょう



学校の校庭



校長先生の



お話を聞く。

下校中に

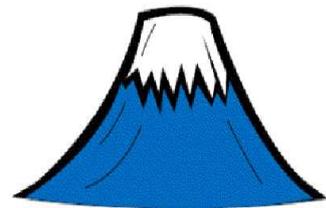
虫を見つけた。



山

富士山は

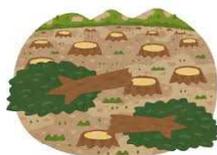
日本一の山



山に登る。



山の木を切る。



火山が噴火した。



水

水の入った

水そうで

元気に泳ぐ魚たち



水を飲む。



花に

水をやる。



ホースで水まき

水曜日。



校

みんな

校歌を

歌いましょう



サイン

学校の校庭



校長先生の

お話を聞く。



下校中に

虫を見つけた。



山

富士山は

日本一の山

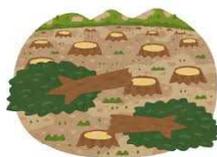


サイン

山に登る。



山の木を切る。



火山が噴火した。



水

水の入った

水そうで

元気に泳ぐ魚たち



サイン

水を飲む。



花に

水をやる。



ホースで水まき

水曜日。



雨

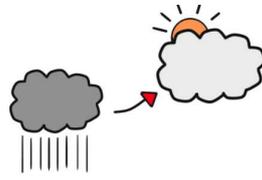
雨あめ
雨あめ

降ふれ

降ふれ



雨あめが上あがる。



雨あまがツパを

着きる。



雨天うてんで

遠足えんそくが中ちゆう止し。



上

机つくえの上うへ

本ほんとノートのーとを

出だしました



山やまの上うへに

月つきがで出でた。



川かわ上かみから

流ながれてきた木き。



六ろく年ねん生せいは

上じゆうきゆうせい級せい生せい。



下

夕立ゆうだちで

上うへから下したまで

びしょぬれだ



二にかい階かいから

下おりる。



熱ねつが下さがる。



大おおきな木きの下したで

休やすむ。



雨

雨
雨

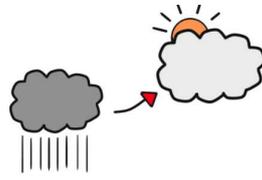
降ふれ

降ふれ

サイン



雨あめが上あがる。



雨あめがツパを



着きる。

雨あめ天てんで

遠えん足そくが中ちゆう止し。



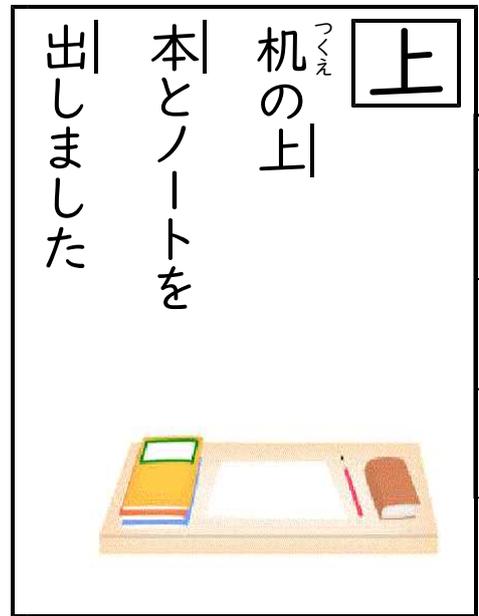
上

机つくえの上うへ

本ほんとノのートおを

出でしましました

サイン



山やまの上うへに

月つきがで出でた。



川かわ上うへから

流ながれてきた木き。



六む年ねん生せいは

上かみ級きゆう生せい。



下

夕ゆふ立たで

上うへから下したままで

びししよぬぬれれだ

サイン



二にかい階かいから

下くだりりる。



熱ねつが下くだる。



大おほききな木きのしたで

休やすむ。



17月日

日

お日様ひさまが

東ひがしの空そらから

昇のぼってくる



夕日ゆうひが赤あかい。

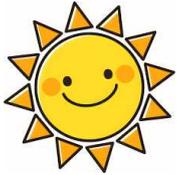


まぶしい日光にっこう。



お日様ひさまにつこり

日曜日にちようび。



18火

火

あつ火事かじだ!

水みずをかけて

火ひを消けそう



ろうそくの火ひ。



夜空よぞらに

花火はなびが上あがる。



火ひの用心ようじんだ

火曜日かようびは。



19田

田

田たんぼで

お米こめを

作つくります



田た植うえを



手て伝つたう。

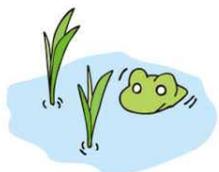
田たんぼの中なかの



一本足いっぽんあしのかかし。

水田すいでんで鳴なく

カエルかえる。



日

サイン

お日様が

東の空から

昇ってくる



夕日が赤い。



まぶしい日光。



お日様につこり

日曜日。



火

サイン

あっ火事だ！

水をかけて

火を消そう



ろうそくの火。



夜空に

花火が上がる。



火の用心だ

火曜日は。



田

サイン

田んぼで

お米を

作ります



田植えを



手伝う。

田んぼの中の

一本足のかかし。



水田で鳴く

カエル。



川

川

川に入つて

ザリガニ

つかんだ



小川で水遊び。



川上から桃が

流れてきた。



天の川

きれいだな。



竹

竹

竹馬で遊ぶ

子どもたち



竹トンを

飛ばす。



竹の林は

「竹林」。



おでんに竹輪。



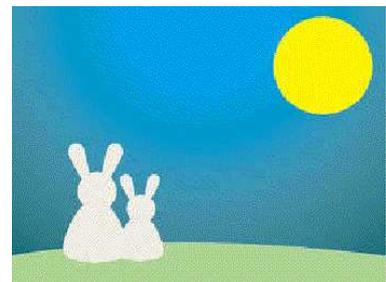
月

月

まん丸

お月さん

満月だ



山から

月が出た。



今夜は三日月。



きれいな月だね

月曜日。



川

サイン

川に入つて
ザリガニ
つかんだ



□小川で水遊び。



□川上から桃が

なが
流れてきた。



□天の川

きれいだな。



竹

サイン

竹馬で遊ぶ
子どもたち



□竹トンを

飛ばす。



□竹の林は

「竹林」。



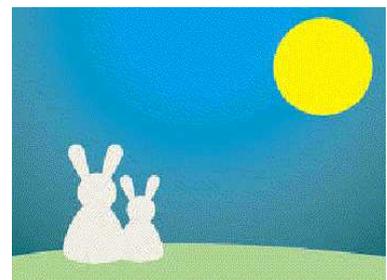
□おでんに竹輪



月

サイン

まん丸
お月さん
満月だ



□山から

月が出た。



□今夜は三日月。



□きれいな月だね

月曜日。



車

赤い車は
消防車



白い車は

救急車。



水車が回る。



自動車を

運転する。



人

三人の
男の人が
立っていた



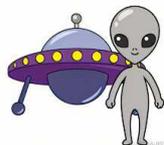
タクシーは

人を乗せる車。



宇宙人は

いるのかな。



人数を数える。



気

病気が
知らずの
元気な子



ほめられて

いい気持ち。



スイカは

水気が多い。



車に気をつけて。



車

赤い車は
消防車



白い車は

救急車。



水車が回る。



自動車を

運転する。



サイン

人

三人の
男の人が
立っていた



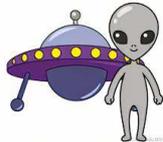
タクシーは

人を乗せる車。



宇宙人は

いるのかな。



人数を数える。



サイン

気

病気が
知らずの
元気な子



ほめられて

いい気持ち。



スイカは

水気が多い。



車に気をつけて。



サイン

糸

毛糸の

手ぶくろ

買ってもらった



「たぬきの糸車」

のお話。



たこあげの

糸を引っ張る。



赤や青の毛糸。



目

目の中に

ゴミが入って

よく見えない



青い目の人形。



くりくりした目玉。



学級の目標。

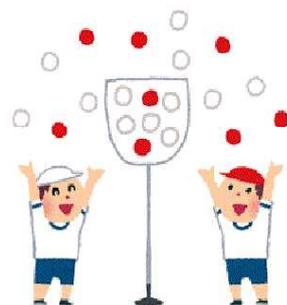


玉

運動会の

玉入れ

競争



シャボン玉を

飛ばす。



玉乗りをする



サル。

乙姫にもらった



玉手箱。

糸

毛糸の

手ぶくろ

買ってもらった



サイン

「たぬきの糸車」

のお話。



たこあげの

糸を引っ張る。



赤や青の毛糸。



目

目の中に

ゴミが入って

よく見えない



サイン

青い目の人形。



くりくりした目玉。



学級の目標。

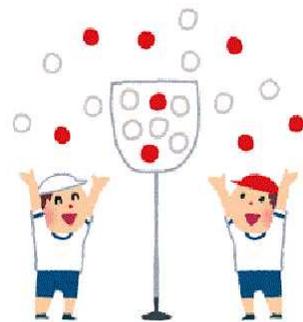


玉

運動会の

玉入れ

競争



サイン

シャボン玉を

飛ばす。



玉乗りをする

サル。



乙姫にもらった

玉手箱。



村

山の中の村は

山村



村外れの

お地蔵様



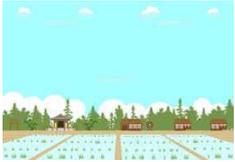
空から

町や村が見える。



田んぼの中の

農村。



白

あたり一面

雪で

真っ白



白い子犬



白雪姫



白鳥が

泳いでいる。



土

土の中から

つくしが

出たよ



土の中の虫



粘土で遊ぶ



土に種まく

土曜日だ。



村

山の中の村は

山村



サイン

村外れの

お地蔵様



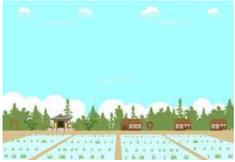
空から

町や村が見える。



田んぼの中の

農村



白

あたり一面

雪で

真っ白



サイン

白い子犬



白雪姫



白鳥が

泳いでいる。



土

土の中から

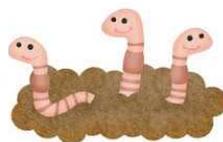
つくしが

出たよ



サイン

土の中の虫



粘土で遊ぶ



土に種まく

土曜日だ。

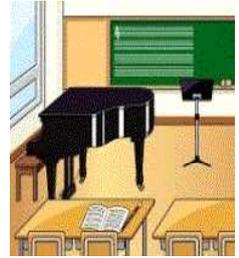


音

音楽室 おんがくしつ

いろいろな音が おと

聞こえるよ き



テレビの音を おと

小さくする。 ちい



笛の音が ふえ

聞こえる。 き



大きな声で おお

音読する。 おんどく



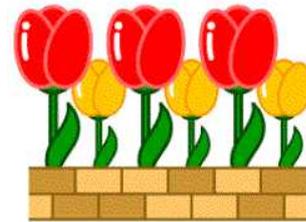
花

赤い花 あか はな

花だんに か

いっぱい

咲いている さ



花に はな

水をやる。 みず



桜の さくら

お花見 はなみ



花びんの花 はな



休

休日は きゅうじつ

ゆっくり

休もう やす



うれしいな、

夏休み なつやす



病気で びょうき

学校を休む がっこう やす



台風で たいふう

休校になる。 きゅうこう



音

音楽室 がくしつ

いろいろな音が

聞こえるよ



サイン

テレビの音を

小さくする。



笛の音が

聞こえる。



大きな声で

音読する。



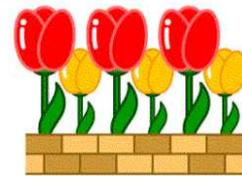
花

赤い花

花だんに

いっぱい

咲いている



サイン

花に

水をやる。



桜の

お花見。



花びんの花。



休

休日は

ゆっくり

休もう



サイン

うれしいな、

夏休み。



病気で

学校を休む。



台風で

休校になる。



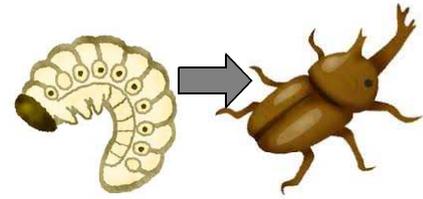
一口中虫

虫

土の中つちなかにいる

かぶと虫むしの

幼虫ようちゆう



□ てんとう虫むしを

見みつけた。



□ 虫歯むしばが痛いたい。



□ やごは

トンボとんぼの幼虫ようちゆう。



ノハム今今金

金

金きんで作つくった

お金かねを

小判こばんといいます



□ お金かねは

大たい切せつです。



□ オリンピックおりんぴっくの

金メダルきんめだる。



□ 金色きんいろキラキラ

金曜日きんようび。



一十才木本

本

先生せんせいが

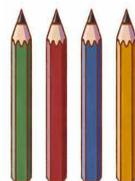
絵本えほんを

読よんでくれました



□ 鉛筆えんぴつ四本よんほん

買かいました。



□ 昔話むかしばなしの

本ほんをよむ。



□ この店みせは

本ほん日じつ休やす業ぎやうです。



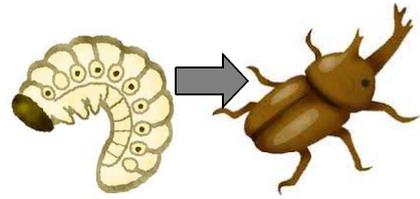
虫

サイン

土の中ちのちゆうにいる

かぶと虫かぶとむしの

幼虫ようちゆう



てんとう虫てんとうむしを

見つけた。



虫歯むしばが痛い。



やごは

トンボの幼虫とんぼのようちゆう。



金

サイン

金かねで作つくった

お金かねを

小判せうばんといいいます



お金かねは

大切せつです。



オリンピリンピックックの

金メメダル。



金いろ色キラキラ

金曜よう日。



本

サイン

先生せんせいが

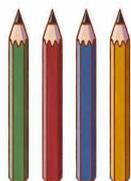
絵本えほんを

読よんでくれました



鉛筆えんぴつ四本

買かいました。



昔話むかしばなしの

本よを読よむ。



このおみせ店は

本ぎんぎょう日休きゅう業ぎょうです。



森林

ある日

森の中

くまさんに出会った



森に住む

フクロウ。



森の中に

入る。



森林の

中を歩く。



出

「あつ、地震！」

出口を

さがして

外に出た



次は

君の出番だ。



東の空に

月が出た。



バスが

出発する。



中

プレゼント

中には

何が入ってる？



財布の中から

お金を出す。



一日中

雨だった。



中学生の

お兄さん。



森林

ある日

森の中

くまさんに出会った



サイン

森に住む

フクロウ。



森の中に

入る。



森林の

中を歩く。



出

「あつ、地震！」

出口を

さがして

外に出た



サイン

次は

君の出番だ。



東の空に

月が出た。



バスが

出発する。



中

プレゼント

中には

何が入ってる？



サイン

財布の中から

お金を出す。



一日中

雨だった。



中学生の

お兄さん。



町 田 田 田 町

町

となりの

町まで

買い物に行きました



町中、人で

いっぱい。



町内に

公園ができた。



町の町長さん。



入

入

入り口を

入ったところに

犬がいた



レストランに

入る。



かばんに

本を入れる。



小学校の

入学式。



赤 赤 赤 赤

赤

西の空

赤い夕日が

沈む



赤ちゃんが生まれました。



赤は「止まれ」だ。



入学祝いの

赤飯を食べる。



町

サイン

となりの

町まで

買い物に行きました



町中、人で

いっぱい。



町内に

公園ができた。



町の町長さん。



入

サイン

入り口を

入ったところに

犬がいた



レストランに

入る。



かばんに

本を入れる。



小学校の

入学式。



赤

サイン

西の空

赤い夕日が

沈む



赤ちゃんが生まれた。



赤は「止まれ」だ。



入学祝いの

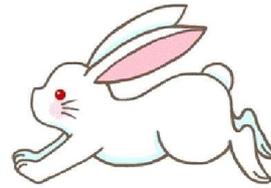
赤飯を食べる。



耳

うさぎの耳は

長い耳



耳を澄ませて聞く。



おばあちゃんは

耳が遠い。



中耳炎になる。



王

王子様と

女王様



ライオンは

動物の王様。



地獄の

閻魔大王。



金の王冠。



口

口の中が

口内炎で

痛い



口にくわえる。



入り口の

戸を開ける。

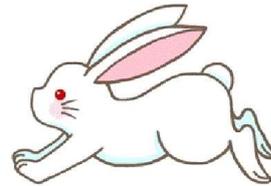


火山の火口。



耳

うさぎの耳は

なが
長い耳

サイン

□耳を澄^すませて聞^きく。

□おばあちゃんは

耳が遠^{とお}い。□中^{ちゆう}耳炎^{えん}になる。

王

王子様と

女王様^{さま}

サイン

□ライオンは

動物^{どうぶつ}の王^{さま}様。□地獄^{じごく}の閻魔大王^{えんま}。□金の王冠^{かん}。

口

口の中が

口内炎^{ないえん}で痛^{いた}い

サイン

□口にくわえる。



□入り口の

戸^とを開^あける。

□火山の火口。



年

一年は いちねん

三百六十五日です さんびやくろくじゅうごにち



□ お年より。 としより



□ お年玉を としだま

もらう。



□ 一年生の いちねんせい

次は二年生。 つぎにねんせい



立

立ちましょう たち

これから

勉強始めます べんきょうはじめ



□ 足音を立てず あしおと

そっと歩く。 ある



□ 立ち入り禁止 たちいりきんし



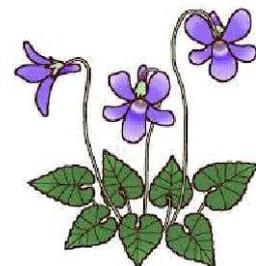
□ 起立する。 きりつ



草

春の草花 はるくさばな

すみれ草 すみれそう



□ 草を食べる くさをた

シマウマ。 しまうま



□ 草むしりを くさむしり

する。



□ 雑草が ざっそう

生える。 は



年

一年は

三百六十五日です



サイン

□お年より。



□お年玉を

もらう。



□一年生の

次は二年生。



立

立ちましょう

これから

勉強始めます



サイン

□足音を立てず

そっと歩く。



□立ち入り禁止。



はいらないでね

□起立する。



草

春の草花

すみれ草



サイン

□草を食べる

シマウマ。



□草むしりを

する。



□雑草が

生える。



67

ノクタタ名名

名

学校では

名札を

付ける



この花の名前は

バラ。



テレビで有名な人。

けん玉の名人。



68

ノクタ

夕

夕焼け

小焼けて

日が暮れて



赤い夕日が

きれいだな。



夕立が降った。

静かな

秋の夕べ。



69

一ッア百百

百

五百円玉

百円玉の

五つ分



百人一首。



百歳の

おばあさん。



百円で

何買おう。



名

サイン

学校では
名札を
付ける



この花の名前は

バラ。



テレビで有名な人。

けん玉の名人。



夕

サイン

夕焼け
小焼けで
日が暮れて



赤い夕日が

きれいだな。



夕立が降った。

静かな

秋の夕べ。



百

サイン

五百円玉
百円玉の
五つ分



百人一首。



百歳の

おばあさん。



百円で

何買おう。



70

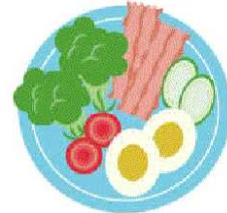
一円円

円

円い円の

形をした

お皿



五つの円い輪。



五百円で

お菓子をかう。



一円玉も

大切だ。



71

千

千

千羽鶴

みんなで千羽

折りました



千円札を出す。



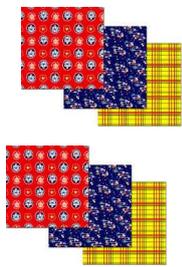
五千年前の

大昔。



千代紙が

六枚。



72

犬

犬

うちの犬

秋田犬

(「あきたいぬ」とも読む)



かわいい犬。



番犬が

ほえる。



愛犬と

散歩する。



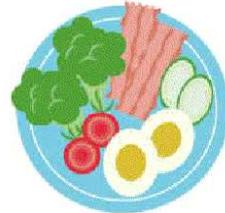
70

円

円い円の

形かたちをした

お皿おしら



サイン

五つの円い輪わ。



五百円で

お菓子かしをかかう。



一円玉も

大切せつだ。



71

千

千羽鶴ちばづる

みんなみなで千羽ちば

折おりました



サイン

千円札せんげんをさ出す。



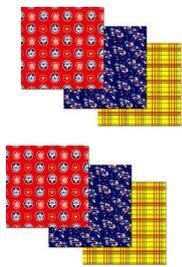
五千年ごせんねん前のまえ

大昔むかし。



千代紙ちよがみが

六枚むい。



72

犬

うちの犬うちのいぬ

秋田犬あきたいぬ



サイン

かわいい犬かわいいいぬ。



番犬ばんいぬが

ほえる。



愛犬あいいぬと

散歩さんぽする。



早

早寝 はやね

早起き はやおき

朝ご飯 あさはん



早く行かないと はやい

遅刻する。 ちこく



早足で歩く。 はやあし



早朝に そうちゆう

起きる。 おき



貝

砂浜で すなはま

きれいな貝を かい

見つけたよ み



貝がらを かい

拾う。 ひろ



赤い貝を あか

見つけた。 み



ホタテ貝の ほたてがい

バター焼き。 ばたーや



林

林の中 はやし

アブラゼミが あぶらぜみ

鳴いている な



海岸の松林で かいがん

休む。 やす



村のそばに むら

林がある。 はやし



森林の中を しんりん

歩く。 ある



早

早寝 ね

早起 お

朝ご飯 あさはん



早く行かないと

遅刻する。 ちこく

早足で歩く。 ある

早朝に

起きる。 お



サイン

貝

砂浜で すなはま

きれいな貝を

見つけたよ



貝がらを

拾う。 ひろ

赤い貝を

見つけた。

ホタテ貝の

バター焼き。



サイン

林

林の中

アブラゼミが

鳴いている



海岸の松林で かいがんまつ

休む。

村のそばに

林がある。

森林の中を

歩く。 ある



サイン

右

右手は

こちらの手だよ



右足で

石をける。



車は左

人は右。



左右を

よく見る。



足

遠足に

出かけて

足が疲れたよ



右足を

けがした。



五足す四は

九。

$$5 + 4 = 9$$

一足のくつ。



石

大きな石を

岩石という



重い石を

持ち上げる。



大きな石垣のある

お城。



石けんで

手を洗おう。



右

サイン

右手は、

こちらの手だよ



□右足で

石をける。



□車は左

人は右。



□左右を

よく見る。



足

サイン

遠足えんに

出かけて

足が疲つかれたよ



□右足を

けがした。



□五足す四は

九。

$$5 + 4 = 9$$

□一足のくつ。



石

サイン

大きな石を

岩石がんという



□重おもい石を

持もち上げる。



□大きな石垣がきのある

お城しろ。



□石いしけんで

手てを洗あらおう。



一ナ七左左

左

右左

よく見て渡ろう

横断歩道



ぼくは

左利きだ。



アサガオの つるは

左巻き。



道を

左折する。



ツカ

力

おすもうさんは

力持ち



あの子は

力が強い。



うさぎの

ジャンプ力。



マラソン大会で

力走した。



左

サイン

右左

よく見て渡ろう

横断歩道
おうだんほどう



ぼくは

左利きだ。



アサガオのつるは

左巻き。



道を

左折する。



力

サイン

おすもうさんは

力持ち



あの子は

力が強い。



うさぎの

ジャンプ力。



マラソン大会で

力走した。



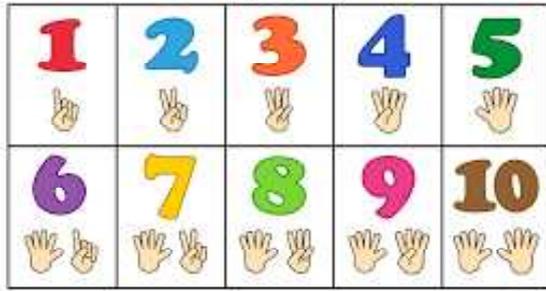
★数え方かぞえかた

□ 一つ、二つ、三つ
ひとつ ふたつ みっつ

□ 四つ、五つ、六つ
よっつ いっつ むっつ

□ 七つ、八つ、九つ、十
ななつ やっつ ここのつ とお

ゆびのかずをかぞえてね!



© dsk

★日の読み方ひのよみかた

□ 一日、二日、三日
ついたち ふっか みっか

□ 四日、五日、六日
よっか いっか むいか

□ 七日、八日、九日、十日
ななか ようか ここのか とおか

□ 二十日
はっか

1

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

★月の読み方つきよみかた

□ 一月、二月
いちがつ にがつ

□ 三月、四月
さんがつ しがつ

□ 五月、六月
ごがつ ろくがつ

□ 七月、八月
しちがつ はちがつ

□ 九月、十月
くがつ じゅうがつ

□ 十一月、十二月
じゅういちがつ じゅうにがつ



★数え方かぞかた



- 一つ、二つ、三つ
- 四つ、五つ、六つ
- 七つ、八つ、九つ、十

★日の読み方よかた



- 一日、二日、三日
- 四日、五日、六日
- 七日、八日、九日、十日
- 二十日

★月の読み方よかた



- 一月、二月
- 三月、四月
- 五月、六月
- 七月、八月
- 九月、十月
- 十一月、十二月

いちねん 一年で習った漢字

たしかめ 1

5	4	3	2	1
二	一	小	大	木
一年生は二つのクラス。	一つください。	小川の石。	イチゴは大好きです。	木登りドキドキ木曜日。

たしかめ 2

10	9	8	7	6
七	六	五	四	三
にじの七色。	六年生のお兄さん。	五月五日は子どもの日。	鉛筆が四本ある。	三つ数える。

たしかめ 3

15	14	13	12	11
空	子	十	九	八
空気の澄んだ青い空。	子どもは風の子。	八つ、九つ、十。	九ひきの犬。	八人の女の子。

たしかめ 4

20	19	18	17	16
手	女	男	生	先
右手を出した。	女の子は、女子ともいう。	男の子は、男子ともいう。	メダカが生まれた。	列の先に先生がいる。

たしかめ 1

1	き登り <small>のぼ</small> ドキドキ もく曜日 <small>ようび</small> 。
2	イチゴは <small>いちご</small> だい好き <small>す</small> です。
3	お川 <small>がわ</small> の <small>いし</small> ころ石。
4	ひとつ <small>ひとつ</small> ください。
5	いち年生 <small>ねんせい</small> は ふたつの クラス。

たしかめ 2

6	みつつ <small>みつつ</small> 数 <small>かず</small> える。
7	鉛筆 <small>えんぴつ</small> が よん本 <small>ほん</small> ある。
8	ご月 <small>がつ</small> ひとつ日は 子 <small>こ</small> どもの日 <small>ひ</small> 。
9	ろく年生 <small>ねんせい</small> のお兄 <small>にい</small> さん。
10	にじの なな色 <small>いろ</small> 。

たしかめ 3

11	はち人 <small>にん</small> の 女 <small>おんな</small> の子 <small>こ</small> 。
12	きゆうひきの 犬 <small>いぬ</small> 。
13	やつつ、このつ、とお。
14	こどもは 風 <small>かぜ</small> のこ。
15	くう気 <small>き</small> の 澄 <small>す</small> んだ 青 <small>あお</small> い そら。

たしかめ 4

16	列 <small>れつ</small> の さきに せんせい <small>せんせい</small> が いる。
17	メダカ <small>めだか</small> が うまれた。
18	おとこのこは、 だんし <small>だんし</small> とも いう。
19	おんなのこは、 じよし <small>じよし</small> とも いう。
20	右 <small>みぎ</small> てを 出 <small>だ</small> した。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
正	字	文	青	天
正しい答えが正解です。	ノートに字を書く。	作文を書く。	青い空に白い雲。	天までとどけ、一、二、三。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
水	山	校	学	見
ホースで水まき、水曜日。	富士山は日本一の山だ。	校長先生のお話。	学校で学ぶ。	すごいものを見つけた。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
火	日	下	上	雨
火の用心だ、火曜日は。	お日様につこり日曜日。	雨で、上から下までぬれた。	机の上にノートを出す。	雨、雨、降れ、降れ。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
車	月	竹	川	田
白い車は救急車。	きれいな月だね、月曜日。	竹馬で遊ぶ子ども。	川に入ってザリガニをつかむ。	田んぼの中のかかし。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
た だ し い 答 え が せ い 解 です。	ノ ート に じ を 書 く。	作 ぶ ん を 書 く。	あ お い そ ら に 白 い 雲 。	て ん ま で と ど け 、い ち に 、さ ん 。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
ホ ー ス で み ず ま き 、す い 曜 日 。	富 士 さ ん は 日 本 い ち の や ま だ 。	こ う 長 せ ん せ い の お 話 。	か っ 校 で ま な ぶ 。	す ご い も の を み つ け た 。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
ひ の 用 心 だ 、か 曜 び は 。	お ひ 様 に つ こ り に ち 曜 び 。	あ め で 、う え か ら し た ま で ぬ れ た 。	机 の う え に ノ ート を 出 す 。	あ め 、あ め 、降 れ 、降 れ 。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
白 い く る ま は 救 急 し ゃ 。	き れ い な つ き だ ね 、げ つ 曜 び 。	た け 馬 で 遊 ぶ こ ど も 。	か わ に 入 っ て ザ リ ガ ニ を つ か む 。	た ん ぼ の 中 の か か し 。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
玉	目	糸	気	人
運動会 <small>うんどうかい</small> の玉入れ。	青い目 <small>あおいろめ</small> の人形 <small>にんぎょう</small> 。	毛糸 <small>けい</small> の手ぶくろ <small>てぶくろ</small> を買う <small>かう</small> 。	車 <small>くるま</small> に気 <small>き</small> をつけてね。	三人 <small>さんにん</small> の男 <small>おとこ</small> の人 <small>ひと</small> が立 <small>た</small> っていた。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
花	音	土	白	村
花 <small>はな</small> に水 <small>みづ</small> をや <small>や</small> る。	音楽室 <small>がくしつ</small> から音 <small>ね</small> が聞 <small>き</small> こえる。	土 <small>つち</small> に種 <small>たね</small> ま <small>ま</small> く土曜日 <small>どようび</small> だ。	白 <small>しろ</small> い子 <small>こ</small> 犬 <small>いぬ</small> 。	空 <small>から</small> 町 <small>や</small> 村 <small>が</small> 見 <small>み</small> える。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
森	本	金	虫	休
森 <small>もり</small> でくま <small>くま</small> さんに出 <small>あ</small> 会 <small>い</small> った。	先生 <small>せんせい</small> が絵本 <small>えほん</small> を讀 <small>よ</small> んでく <small>く</small> れました。	金色 <small>いろ</small> キラキラ金曜日 <small>きんようび</small> 。	かぶと虫 <small>むし</small> の幼虫 <small>こむし</small> 。	休日 <small>きゅうじつ</small> は、ゆ <small>ゆ</small> っくり休 <small>やす</small> もう。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
赤	入	町	中	出
赤 <small>あか</small> ちゃん <small>ちゃん</small> が生 <small>う</small> ま <small>ま</small> れた。	入 <small>い</small> り口 <small>くち</small> から入 <small>い</small> る。	町中 <small>ちやうちゆう</small> 、人 <small>ひと</small> でい <small>い</small> っぱ <small>ぱ</small> いだ。	中 <small>ちゆう</small> 学 <small>がく</small> 生 <small>せい</small> のお兄 <small>にい</small> さん。	東 <small>ひがし</small> の空 <small>から</small> に月 <small>つき</small> が出 <small>い</small> た。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
運動会 <small>うんどうかい</small> の たま入れ <small>い</small> 。	あおいめ <small>い</small> の にん形 <small>かたち</small> 。	毛 <small>け</small> いとの てぶくろ <small>い</small> を 買う <small>か</small> 。	くるまに きをつけてね。	さん <small>さん</small> に <small>に</small> の おとこの ひと <small>ひと</small> が 立 <small>た</small> っていた。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
はな <small>はな</small> に みず <small>みず</small> を やる。	おん楽室 <small>おんがくしつ</small> から おとが 聞 <small>き</small> こえる。	つち <small>つち</small> に 種 <small>たね</small> まく ど曜 <small>よう</small> びだ。	しろ <small>しろ</small> い こ犬 <small>いぬ</small> 。	そら <small>そら</small> から 町 <small>まち</small> や むら <small>むら</small> が みえる。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
もり <small>もり</small> で くま <small>くま</small> さん <small>さん</small> に 出会 <small>であ</small> った。	せんせい <small>せんせい</small> が 絵 <small>え</small> ほん <small>ほん</small> を 読 <small>よ</small> んでくれました。	きん色 <small>いろ</small> キラキラ <small>きらきら</small> きん曜 <small>よう</small> び。	かぶとむし <small>かぶとむし</small> の 幼 <small>よ</small> ち <small>ち</small> ゆう。	きゆうじつ <small>きゆうじつ</small> は、ゆ <small>ゆ</small> っ <small>っ</small> くり やす <small>やす</small> もう。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
あかちゃん <small>あかちゃん</small> が う <small>う</small> ま <small>ま</small> れた。	いり口 <small>ぐち</small> から は <small>は</small> いる。	まちじゆう <small>まちじゆう</small> 、ひと <small>ひと</small> で い <small>い</small> っ <small>っ</small> ば <small>ば</small> いだ。	ちゆう <small>ちゆう</small> がくせい <small>がくせい</small> の お兄 <small>にい</small> さん <small>さん</small> 。	東 <small>ひがし</small> の そら <small>そら</small> に つき <small>つき</small> が てた。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
立	年	口	王	耳
足音を立てず、そつと歩く。	一年は、三百六十五日です。	口の中が口内炎で痛い。	ライオンは動物の王様。	うさぎの耳は長い耳。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
円	百	夕	名	草
円い円の形をしたお皿。	百円玉が五つで五百円。	赤い夕日がきれいだな。	この花の名前はバラです。	春の草花、すみれ草。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
林	貝	早	犬	千
林の中でセミが鳴く。	赤い貝を見つけた。	早寝、早起、朝ご飯。	うちの犬は、秋田犬だ。	五千年前の大昔。

たしかめ

16

80	79	78	77	76
力	左	石	足	右
おすもうさんは力持ちだ。	右、左をよく見て道を渡る。	大きな石を岩石という。	遠足に出かけて足が疲れた。	右手は、こちらの手だよ。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
足 ^{あし} おとをたてず、そつと歩 ^{ある} く。	いちねんは、さん百 ^{ひゃく} ろくじゆうごにちです。	くちのなかがこう内 ^{ないえん} 炎 ^{えん} で痛 ^{いた} い。	ライオンは動物 ^{どうぶつ} のおう様 ^{さま} 。	うさぎのみみは長 ^{なが} いみみ。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
まるいえんの形 ^{かたち} をしたお皿 ^{さら} 。	ひやくえんだまがいつつでごひやくえん。	あかいゆうひがきれいだな。	このはなのな前 ^{まえ} はバラ ^{ばら} です。	春 ^{はる} のくさばな、すみれそ。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
はやしのなかでセミ ^な が鳴 ^な く。	あかいかいをみつけた。	はや寝 ^ね 、はや起 ^お き、朝 ^{あさ} ご飯 ^{はん} 。	うちのいぬは、秋 ^{あき} たけんだ。	ごせんねん前 ^{まえ} のおお昔 ^{むかし} 。

たしかめ

16

80	79	78	77	76
おすもうさんはちから持 ^も ちだ。	みぎ、ひだりをよくみて道 ^{みち} を渡 ^{わた} る。	おおきないしを岩 ^{がん} せきという。	遠 ^{えん} そくにでかけてあしが疲 ^{つか} れた。	みぎては、こちらのてだよ。

1 年生で習う漢字 なら かんじ

1	木	21	天	41	人	61	耳
2	大	22	青	42	気	62	王
3	小	23	文	43	系	63	口
4	一	24	字	44	目	64	年
5	二	25	正	45	玉	65	立
6	三	26	見	46	村	66	草
7	四	27	学	47	白	67	名
8	五	28	校	48	土	68	夕
9	六	29	山	49	音	69	百
10	七	30	水	50	花	70	円
11	八	31	雨	51	休	71	千
12	九	32	上	52	虫	72	犬
13	十	33	下	53	金	73	早
14	子	34	日	54	本	74	貝
15	空	35	火	55	森	75	林
16	先	36	田	56	出	76	右
17	生	37	川	57	中	77	足
18	男	38	竹	58	町	78	石
19	女	39	月	59	入	79	左
20	手	40	車	60	赤	80	力